

製品安全データシート



1, 化学物質等及び会社情報

会社名 純正化学株式会社
本社住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-4-16
電話番号 03-3270-5426 FAX 番号 03-3270-5418
担当部門 試薬部担当者 菅野英奇
住所 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1-6
緊急連絡電話番号 0489-86-6161 FAX 番号 0489-89-2787
作成日 2000年11月7日
整理番号 36305
製品名 臭化バリウム二水和物 Barium bromide dihydrate

2, 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品
化学名: 臭化バリウム二水和物
化学式: BaBr₂·2H₂O
CAS No: 7791-28-8
含有量: 99.0%以上
化審法: 1-77
安衛法: 公表

3, 危険有害性の要約

分類の名称: 急性毒性物質
有害性:
眼に入った場合
異物感を与え、粘膜を刺激する。
吸入した場合
はなはだしい場合には鼻、喉、気管支、肺等の粘膜を刺激し、炎症を起こすことがある。
飲み込んだ場合
多量に摂取すると嘔吐、腹痛、下痢等の症状を起こすことがある。

4, 応急措置

眼に入った場合
清浄な水で15分間以上洗う(コンタクトレンズは直ちにはずす)
皮膚に付着した場合
直ちに汚染された衣服や靴等の汚れを落とした後、付着部又は接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。
吸入した場合
鼻をかませ、うがいをさせる。
飲み込んだ場合
直ちに、水でよく口中を洗浄する。可能であれば吐き出させ、医師の手当を受ける。

5, 火災時の措置

消火方法: 周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移動する。移動不可能な場合は容器もしくは周囲に散水して冷却する。

消火剤: 水噴霧、泡。

6, 漏出時の措置

1. 漏出した場所の周辺のロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。

2. 作業の際には、保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉じん、ガスを吸入しないようにする。

3. 飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあとは多量の水を用いて洗い流す。濃厚な廃液が河川等に排出されないように注意する。

7, 取扱い及び保管上の注意

取扱い

1. 換気のよい場所で取扱い、みだりに飛散させない。

2. 眼、皮膚、衣服への接触をさけ、吸入しないようにする。

3. 取扱い後は、手洗いを励行する。

保管

1. 冷暗所に保管する。

8, 暴露防止及び保護措置

管理濃度: 未設定。

許容濃度:

日本産業衛生学会(91年度版): 未設定。

AGGIH(98年度版): TLV-TWA 0.5mg/m³(Baとして)。

OSHA: PEL TWA 0.5mg/m³(Baとして)

MSHA: TWA 0.5mg/m³(Baとして)

設備対策

1. 粉じんが作業場の空気を汚染しないように、局所排気装置の設置又は全体換気を適正に行うことが望ましい。

保護具

1. 防塵マスク。

2. 保護手袋。

3. 保護衣。

4. 安全眼鏡。

9, 物理的及び化学的性質

外観等: 無色斜方晶系結晶。

融点: 847

比重: 3.58

溶解度

1. 水; 98g/100g(0℃), 149g/100g(100℃)(無水塩)

2. メタノールに易溶、アセトンに微溶(無水塩)

10, 安定性及び反応性

発火性(自然発火性,水との反応):なし

安定性・反応性: 100 で脱水して無水塩になる。

11, 有害性情報

該当情報なし

12, 環境影響情報

分解性: 知見なし。

蓄積性: 知見なし。

魚毒性: 知見なし。

13, 廃棄上の注意

専門の廃棄物処理業者に依頼する。

14, 輸送上の注意

運搬に際しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国連分類: クラス 6.1(毒物)

国連番号: 1564(その他のバリウム化合物)

15, 適用法令

PRTR 法(種類 - 政令番号):1-243

毒物及び劇物取締法: 第 2 条別表第 2 劇物

消防法: 第 9 条の 2 貯蔵等の届出を要する物質政令別表第 2 省令第 2 条

労働安全衛生法: 法第 57 条の 2 通知対象有害物(施行令、別表第九の番号):447

IMDG: (P.3102)クラス 3.1 等級 旅客禁止

ICAO/IATA: クラス 3 等級 PAT305(5L)Y305(1L)CAO307(60L)

危規則: 第 3 条危険物告示別表第 4 毒物 N-上・下/上・下等級 3

航空法: 施行規則第 194 条危険物告示別表第 3 引火性液体 G-等級 2

港則法: 施行規則第 194 条危険物告示別表第 9 毒物(M-等級 3)

16, その他の情報

参考文献

化学品安全管理データブック(化学工業日報社)

コメント

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。